

活動終了報告書（要約）

採択年度	2025 年度
コード番号	24-A-033

団 体 名	一般社団法人東北駆け込み寺	申請額
		900,000 円
		助成額(受領額)
事 業 名	みんなの家	900,000 円
		事業地(国名)
		日本

組 織 及 び 事 業 概 要

■ 組織概要〈創立年、趣旨、主な活動等〉 * 300 字以内

- ・創立年：2018 年
- ・趣旨：東北駆け込み寺は時代と共に多様化、複雑化する社会で、「たった一人のあなたに寄り添う」をモットーに、さまざまな悩みを抱えた相談者一人一人に向き合い、誰もが持っている「良くなりたい心」を開き、自立的な解決を目指します。市民ボランティアが、どんな問題でもワンストップで受けとめ、悩みの解決まで相談者と話し合いながら取り組んでいます。
- ・主な活動：

① 相談事業、②東日本大震災被災者支援事業、③子ども支援、④カフェ、居場所事業

■ 今回実施した活動の概要) * 400 字以内

「みんなの家」事業

- ・みんなの食堂：月 1 回 貧困家庭を対象に食堂と宅配を実施
- ・みんなの保健室：月 1 回 東日本大震災被災者の高齢者を対象に健康体操、健康相談
- ・みんなのカフェ：週 1 回 地域住民のコミュニティー形成
- ・みんなの塾：週 1 回 何らかの理由で有料塾に通えない子どもの学習支援
- ・みんなの教室：月 4 回 地域住民の生きがいサポート
- ・みんなの美術館：毎日 居場所ギャラリーとして障がい者アートを展示

■ 成果 * 400 字以内

- ・みんなの食堂：毎月 1 回 70 食を提供している。宅配では支援家族の様子も分かり継続 5 年間実施したことにより生活弱者への寄り添いもできた。
- ・みんなの保健室：健康体操に毎回 20 人程度の被災高齢者の参加があり、部屋に閉じこもりがちな生活に張りを与え、健康づくりにも貢献している。
- ・みんなのカフェ：毎週日曜日の朝に開催しており、地域住民のコミュニティー、助け合い土壌形成に役立っている。
- ・みんなの塾：勉強するのが困難な環境にいる子どもたちに勉強の機会を与え、学生講師ボランティアとの触れ合いにより心の健康も取り戻している。
- ・みんなの教室：地元の民話を教材として利用することにより、地域の連帯感が生まれ災害時に助け合いができる関係になった。
- ・みんなの美術館：今年度からの新規事業。第 3 の居場所として障がい者アートを展示し、利用者の心の安らぎと障がい者アートの発表場所として効果を上げている

* 記載者へのお願い：本概での記述は本紙一枚に収めるようにして下さい(全体で 1100 字以内程)。